

# CASBEE神戸ver.3

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-8D\_NC\_2016(v2.1)

## 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)須磨区飛松町プロジェクト新築工	階数	地上6F
建設地	神戸市須磨区飛松町二丁目3番53	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、防火地域、第7種高層	平均居住人員	150人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所、物販店、病院、等	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年12月 予定	評価の実施日	2019年11月18日
敷地面積	1,346 m <sup>2</sup>	作成者	積水ハウス株式会社 森 聡伸
建築面積	849 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	3,196 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7**

環境品質 G (41) vs 環境負荷 L (55)

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%  
②建築物の取組み: 91%  
③上記+②以外の: 91%  
④上記+: 91%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 3  
Q3 室外環境(敷地内): 3  
LR1 エネルギー: 2  
LR2 資源・マテリアル: 2  
LR3 敷地外環境: 2

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.6**

#### Q1 室内環境 (Q1のスコア= 2.9)

#### Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 2.6)

#### Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア= 2.1)

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 2.8**

#### LR1 エネルギー (LR1のスコア= 2.9)

#### LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 2.4)

#### LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 2.8)

3 CASBEE神戸の重要項目		
<b>バリアフリー計画</b> Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 3.0	<b>建築物の耐震性等</b> Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0 Q-2/2.4 信頼性 1.8	<b>まちなみ・景観への配慮</b> Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 2.0
<b>配慮の概要</b> 建築物移動円滑化基準を遵守することで、バリアフリーに配慮した。	<b>配慮の概要</b> スラブ厚を180mmと厚くすることで、耐震性に配慮した。	<b>配慮の概要</b> 中木を植栽することで、緑が多くなるよう配慮した。
<b>その他の配慮事項</b> 0		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される